

主日礼拝

2022年05月08日
午前10時30分

前奏「揺るがぬ主の教会(395番)」

(C.キャラハ)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「これは主の御業、わたしたちの目には驚くべきこと。
今日こそ主の御業の日。
今日を喜び祝い、喜び躍ろう。」 (詩編 118:23,24)

頌栄 204(1,3)「今日こそ主の日なり」

O day of rest and gladness
詞: Christopher Wordsworth, 1807-1885

MENDEBRAS
曲: ドイツ民謡

1 よ - ろ こび - の - 日よ、 ひ - かり の - 日 - よ、
3 へ - い わ の - か - ね は い - まも ひ - び - き、
な - ぐ さ め - の - 日よ、 い - こい の - 日 - よ、
め - ぐ み の - は - な は き - よく に - お - い、
よ よ の せ い と の み ま え - に ふ し、
い の ち の み ず は わ き あ - ふ れ て、
こ よ な き み 名 を た た え - し - 日よ。
み た み を き よ め、 世 を う - る - お - す。

- 1 よろこびの日よ、ひかりの日よ、 3 平和の鐘は いまもひびき、
なぐさめの日よ、いこいの日よ、 めぐみの花は きよくにおい、
代々の聖徒の みまえにふし、 いのちの水は 湧きあふれて、
こよなき御名を たたえし日よ。 み民をきよめ、世をうるおす。

リタニ 「さわやかな風」

司式者：神さま、

みんな：わたしたちの神さま、

司式者：心地よい風がわたしたちの心に吹いてきます。

みんな：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：あたたかな太陽がわたしたちのからだに降り注ぎます。

みんな：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：あざやかな若葉は平和のシンボル、

みんな：神さまの愛のようです、感謝します。

司式者：神さまは、この地に福音の種をまいてくださいました。

みんな：いのちの源である神さま、感謝します。

司式者：神さまは、その種に豊かな愛を注いでくださいました。

みんな：育ててくださる神さま、感謝します。

司式者：神さまは、どんなときもいっしょにいてくださいました。

みんな：守ってくださる神さま、感謝します。

司式者：さわやかな風に吹かれてわたしたちは歩みます。

みんな：神さまの力をください。

一緒に：イエスさまのお名前によって祈ります。
アーメン

祈祷

献金 献金箱が受付に置いてありますので、礼拝前にお献げください。

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。

み国を来させたまえ。

みこころの天になるごとく

地にもなさせたまえ。

我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。

我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、

我らの罪をもゆるしたまえ。

我らをこころみにあわせず、

悪より救い出したまえ。

国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。

アーメン。

聖書 ガラテヤの信徒への手紙 5:16~26

新約(新共同訳)p349~p350

わたしが言いたいのは、こういうことです。霊の導きに従って歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。肉の望むところは、霊に反し、霊の望むところは、肉に反するからです。肉と霊とが対立し合っているのです。あなたがたは、自分のしたいと思うことができないのです。しかし、霊に導かれているなら、あなたがたは、律法の下にはいません。肉の業は明らかです。それは、姦淫、わいせつ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、怒り、利己心、不和、仲間争い、ねたみ、泥酔、酒宴、その他このたぐいのもです。以前言っておいたように、ここでも前もって言いますが、このようなことを行う者は、神の国を受け継ぐことはできません。

これに対して、霊の結び実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制です。これらを禁じる掟はありません。キリスト・イエスのものとなった人たちは、肉を欲情や欲望もろとも十字架につけてしまったのです。わたしたちは、霊の導きに従って生きているなら、霊の導きに従ってまた前進しましょう。うぬぼれて、互いに挑み合ったり、ねたみ合ったりするのはやめましょう。

賛美 390(1,3,4)「主は教会の基となり」

The Church's one foundation
詞：Samuel J. Stone, 1839-1900

AURELIA
曲：Samuel S. Wesley, 1810-1876

1 主はきょうかいのもととなり、
3 にくみあらそいわれらをきき、
4 世にあるたみもさりしたみも

みことばをもてこれをきよめ、
ひとはあざけりののしるとも、
ともまじわり、かみをあおぎ、

われらを死よりときはなちて、
かみはわれらのさげびをきき、
とわのしょうりをまちのぞみて、

つかうるたみとなしたまえり。
なみだにかえてうたをたまわん。
イエスのきますをせつにいのる。

- ① 主は教会の 基となり、
みことばをもて これをきよめ、
われらを死より ときはなちて、
仕うる民と なしたまえり。
- ② 世界の民は 集められて、
ひとつのからだ、ひとつの糧、
ひとつの望み、共にわかち、
ひとりの神の み民となる。
- ③ 憎みあらい われらを裂き、
人はあざけり ののしるとも、
神はわれらの 叫びをきき、
なみだにかえて 歌をたまわん。
- ④ 世にある民も 去りし民も
共にまじわり、神をあおぎ、
永遠の勝利を 待ちのぞみて、
イエスの来ますを せつに祈る。

説教 「霊の導きによって」

賛美 343(1,2,4)「聖霊よ、降りて」

Hover o'er me, Holy Spirit
詞：E. H. Stokes, 19世紀

FILL ME NOW (PARACLETE)
曲：John R. Sweney, 1835-1899

せいれいよ、くだりてむかしのごとく
くすしきみわがをあらわしたまえ。
(くりかえし)
よよに います “れい”なるかみよ。
きたりてこの身にみちさせたまえ。

- ① 聖霊よ、降りて むかしのごとく
くすしき御業を 現したまえ。
代々にいます “霊”なる神よ。
来たりてこの身に 満ちさせたまえ。
- ② 聖霊よ、降りて かわける心
めぐみの雨にて 潤したまえ。
代々にいます “霊”なる神よ。
来たりてこの身に 満ちさせたまえ。
- ③ 聖霊よ、降りて けがれを潔め、
とうとき救いに 導きたまえ。
代々にいます “霊”なる神よ。
来たりてこの身に 満ちさせたまえ。
- ④ 聖霊よ、降りて 弱きわれをも
聖なる力に 富ましめたまえ。
代々にいます “霊”なる神よ。
来たりてこの身に 満ちさせたまえ。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン

アーメン アーメンアーメン

後奏 「感謝の詩編歌(527番.7番)」

(M.レーガー)

司式 向井 希夫牧師
説教 東島 勇氣牧師
奏楽 玉理 照子

※お立ちになるのが困難な方は、

座ったままで礼拝をお守り下さい。

※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。